

# 2007. 12

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

Vol.31

# ひ お き

## 主な記事

平成18年度市の決算を公表します .....	2
日置市子ども支援センター .....	5
地域駅伝競走大会 .....	6
市小学校陸上記録会 .....	8
まちの話題 .....	9
市民の広場 .....	22



# 平成18年度 市の決算を 公表します

**歳入総額 246億5,924万4千円**  
**歳出総額 238億 652万8千円**  
**差引額 8億5,271万6千円**  
**実質収支額 7億6,276万9千円**  
 (翌年度へ繰越す財源を除いた額)

**自主財源三割、依存財源七割  
市税は全体の16%**

皆さんが納める税金や、国・県からの補助金は、私たちの生活をよりよくするためにさまざまな形で使われています。今回、十二月議会定例会で認定された平成十八年度決算について、これらがどのくらい納められ、どのように使われているかを知っていただくために、日置市財政状況の作成および公表に関する条例に基づきお知らせいたします。

平成十八年度決算は、合併後初めての通年決算として、継続事業を中心に市民生活に密着した社会基盤整備等を行いながら、指定管理者制度導入など様々な事務事業の見直しを行いました。

**歳入**  
 下のグラフ②は市に入ってくるお金である「歳入」です。国や県から交付されるお金が少なくなったとはいえ、歳入の大部分は国や県などに頼るお金で依存財源(七十二・七%)とよばれるものです。そのトップが、市が一定水準の行政サービスを保つために交付される「地方交付税」で全体の三五・六%を占めています。次に多いのが、大きな事業をするときに財源の不足分を長期で借り入れる「市債」

## ■平成18年度に実施した主な投資的事業

- 消防施設整備事業防火水槽整備(東市来地域、日吉地域)
- 消防施設整備事業消防ポンプ自動車整備(東市来地域)
- 消防OAシステム整備事業(消防本部)
- 地方道路整備臨時交付金事業市道整備(市内全地域)
- 辺地対策事業市道整備(伊集院地域、吹上地域)
- 過疎対策事業市道整備(東市来地域、日吉地域、吹上地域)
- 半島振興道路整備事業市道整備(伊集院地域)
- 公営住宅整備事業(紙屋敷公営住宅、中園住宅、新宮住宅)
- 土地区画整理事業(徳重地区・湯之元第一地区)
- 伊集院中学校屋内体育館建設事業
- 総合運動公園整備事業(東市来地域、伊集院地域)
- まちづくり交付金健康増進施設整備事業(伊集院地域)

## ■市債の状況

平成18年度借入額	32億6,180万円
平成18年度末借入金残高	352億1,156万6千円
実質公債費比率	15.9%

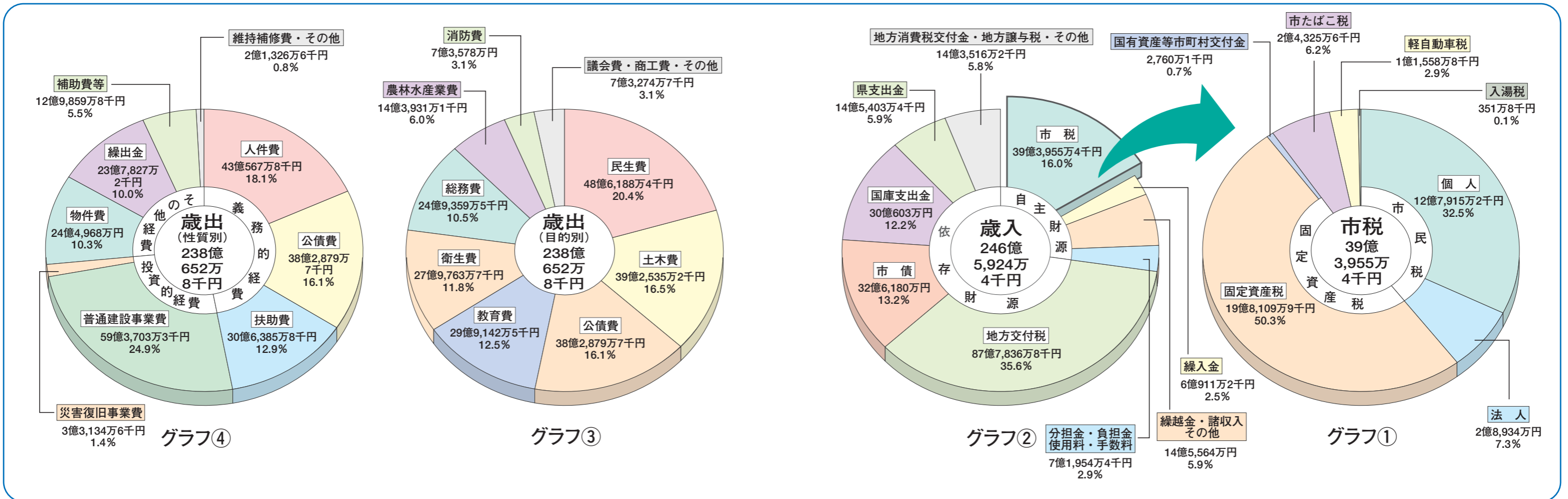
※実質公債費比率が18%を超えると市債の発行が一定要件を前提に許可制となり、市債の発行が制限される。

**歳出(目的別)**  
 次に、使われるお金である歳出を「目的別」のグラフ③から見えます。「民生費」がトップで四十八億六千八百八十八万四千円と全体の二〇・四%を占めています。これは、児童福祉、老人福祉や障害者福祉などに関する支出で、子どもから高齢者まで安心して暮らせる福祉のまちづくりに使われました。次に多い

**歳出(性質別)**  
 さらに歳出を「性質別」のグラフ④から見えます。「歳出(性質別)」では、「人件費」「公債費」「扶助費」の義務的経費が全体の四七・一%。「普通建設事業費」「災害復旧事業費」の投資的経費が二六・三%。「物件費」「繰入金」などのその他の経費が二六・六%となっています。

**歳出(性質別)のトップは「普通建設事業費」**で五十九億三千七百三十三万三千円と全体の二四・九%を占めています。これは、道路や学校の施設整備などに関する支出で、市民生活に密接に関連した社会基盤の整備です。次に多いのが「人件費」で全体の二八・一%となっています。

いのが道路整備や住宅整備、土地区画整理や公園整備などに使われる「土木費」で全体の二六・五%を占めています。



市民一人当たり

約七万五千円を負担

市民一人に

約四十五万六千円を支出

平成十九年三月三十一日現在の住民基本台帳人口(五万二千二百六人)で、市民一人当たり換算してみます。

歳入のうち「市税」は市民一人当たり七万五千四百六十二円負担となりました。内訳は、全体の五一・〇%を占める「固定資産税」がトップで三万八千四百七十六円、以下「市民税」の三万四千四百三十九・八%、「市たばこ税」の四千六百六十円(六・二%)となっています。

市民1人当たりの市税負担額 総額 75,462円	
固定資産税	38,476円
市民税	30,044円
市たばこ税	4,660円
軽自動車税	2,214円
入湯税	68円

市民1人当たりの支出額(目的別) 総額 456,011円	
民生費	93,129円
土木費	75,190円
公債費	73,340円
教育費	57,300円
衛生費	53,588円
総務費	47,765円
農林水産業費	27,570円
消防費	14,094円

次に歳出をみてみます。歳出(目的別)で市民一人当たりに使われるお金は、総額で四十五万六千一百一十円となりました。最も多いのが前述したように「民生費」で九万三千二百二十九円、次いで「土木費」の七万五千九百九十円、「公債費」の七万三千四百四十円となっています。

皆さんから納めていただく税金と、事業などに使われるお金では一人当たり三十八万五千四百九十九円の差があります。この不足額の大部分が「地方交付税」や国や県からの支出金などで賄われていることとなります。

財政健全化法に基づく財政の再生基準は、前年度決算の実質収支が赤字の場合、市の標準財政規模に対して二〇%以上になつた場合です。本市の標準財政規模は約百三十三億円で、その二〇%の二十六億円以上の赤字が出た場合に対象となります。現状では赤字決算ではないものの、自主財源

固定資産税課税誤りに係る過誤納金返還について(お詫びと報告)

この度は、固定資産税課税(平成八年度から平成十七年度分)誤りにより、多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。返還事務を平成十七年度(伊集院地域)、平成十八年度(東市来、日吉、吹上地域)において完了いたしましたので、下記によりご報告いたします。今後、さらに納税者の皆様に信頼される公平、公正な課税に努めて参りますので、今後とも税務行政にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

固定資産税			
	件数	還付金(円)	還付加算金(円)
伊集院地域	162	27,341,900	5,469,700
東市来地域	37	3,643,000	808,500
日吉地域	66	3,972,900	870,400
吹上地域	270	13,659,200	2,845,800
合計	535	48,617,000	9,994,400

国民健康保険税			
	件数	還付金(円)	還付加算金(円)
伊集院地域	60	2,376,700	290,200
東市来地域	18	457,900	69,300
日吉地域	26	559,200	84,400
吹上地域	98	1,636,100	147,700
合計	202	5,029,900	591,600

に乏しい本市は、地方交付税の動向など、さまざまな外的要因に左右される可能性が高いこと、地方債の残高が多いことなど依然として厳しい財政状況にあります。標準財政規模 地方公共団体の標準的な状態で通常収入される経常的一般財源の規模。

特別会計 特別会計決算			
区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出引額
国民健康保険特別会計	62億6,789万9千円	60億3,881万円	2億2,908万9千円
老人保健医療特別会計	83億5,197万3千円	83億5,197万3千円	0円
特別養護老人ホーム事業特別会計	3億2,737万5千円	3億1,867万8千円	869万7千円
公共下水道事業特別会計	5億7,597万5千円	5億4,686万9千円	2,910万6千円
農業集落排水事業特別会計	4,497万4千円	4,362万2千円	135万2千円
国民宿舎事業特別会計	2億6,420万円	2億5,031万1千円	1,388万9千円
国民保養センター及び老人休業ホーム事業特別会計	7,121万9千円	6,453万5千円	668万4千円
温泉給湯事業特別会計	723万2千円	534万8千円	188万6千円
公衆浴場事業特別会計	1,151万2千円	874万9千円	276万3千円
飲料水供給施設特別会計	53万5千円	36万2千円	17万3千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,733万3千円	1,708万9千円	24万4千円
介護保険特別会計	42億4,065万2千円	40億3,443万9千円	2億621万3千円

公営企業会計 公営企業会計決算			
区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出引額
国民健康保険病院事業会計	3億2,076万8千円	3億5,129万9千円	△3,051万1千円
水道事業会計	7億6,533万7千円	7億3,097万4千円	3,436万3千円

日置市子ども支援センター

お気軽にご相談ください!



電話

(直通) 二七三-二三〇九

(内線) 一四三七

教育委員会、健康保険課、福祉課の職員が皆さんの相談と一緒に考えてみます。

育児、子どもの健康、教育などに関する相談をお受けします。

昨年度まで文部科学省の委託事業で実施してきた幼児教育支援センター事業の成果をもとに、市の教育、保健、福祉の部署を統括し、市としての新組織を編成しました。

これは、次世代の子どもの育成に重要な子育て支援のための取り組みを、効率的かつ効果的に行うことを主な目的としています。

この他にも、本センターでは特別な配慮を必要とする子どもに関わる保護者、教員、保育士や、子育てに不安を抱える保護者等への効果的な援助や保幼小連携の推進に関する研究実践もしています。

主な活動内容

〈相談活動〉

最近、いろいろな原因が絡んで子育てに悩んだり、問題行動に至ったりするケースが増えています。本センターではこのような複雑なケースにも柔軟に対応できるようにいろいろな分野のスタッフが連携して相談活動にあたります。

カウンセラー(臨床心理士)

悩みをかかえている子どもや保護者へのカウンセリング

担当指導主事・教育専門員・教育相談員

生徒指導や障害をもった子どもの子育て、不登校等に関する子どもや保護者への支援

保健師

発育・健康に関する子どもや保護者への支援

家庭相談員

福祉に関する子どもや保護者への支援

〈講演会〉

夏と冬の年二回各地域を対象に子育てに関する講演会を開催しています。今年の夏は、教育関係の講演をいただきましたが、保健や福祉に関する講演も計画していきます。

〈講座〉

子育てに携わる方の資質の向上を目指して年間四回程度の講座を開催します。

〈保幼小連携の推進〉

担当指導主事・アドバイザー

保幼小連携の教育の推進を行うために、必要に応じて保育所(園)・幼稚園・学校等を訪問し、連携の具体化に向けたアドバイスをを行います。

本年度は、二月十三日に飯牟礼小学校で研究会が開催されます。

〈運営委員会〉

市の子育て支援の現状と課題について話し合い、子育て支援の改善の具体策について検討・提言します。

〈サポートチーム〉

運営委員会の提言に沿って活動を吟味し、具体的な支援活動を行います。

※ 具体的な活動の様子は、次号(広報ひおき一月号)でお知らせします。

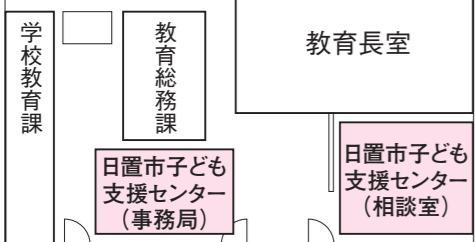
開所時間

〇 月曜日～金曜日 午前九時～午後四時(祝日は除く)

相談対象

〇 0歳から十八歳までの子ども、またはその保護者  
〇 幼稚園や保育園および学校の先生、子どもの育成に携わっている方など

〈施設内見取図 2階〉



〈中央公民館 2F〉

吉利体育協会Aチーム、2連覇達成! 11/25 第39回 日吉地域駅伝 日吉地域一周



▲10チームが一斉にスタート! ▲力走する川東 ▲優勝 吉利A

スタート	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	14区	15区	順位	地区名	所要時間	
日吉総合体育館	今村商会前	建設課詰所前	山田林道入口	老人福祉センター入口	日吉支所前	天司集落路切跡	池上片野坂置前	永吉坊野三叉路手前	扇尾小前	草見公民館前	笠ヶ野山ノ口バス停前	上日置バス停前	住吉五丁目橋	中牟礼小正酒店十字路口	日吉総合体育館				
距離	1,500m	800m	2,400m	2,500m	800m	1,100m	2,300m	3,000m	3,200m	2,100m	800m	1,900m	1,400m	1,800m	1,100m				
川西A	[Route Diagram]															1	吉利A	1:37:45	
住吉A	[Route Diagram]															2	川西A	1:38:55	
川東	[Route Diagram]															3	住吉A	1:38:58	
吉利A	[Route Diagram]															4	川東	1:42:23	
吉利B	[Route Diagram]															5	日新A	1:42:28	
日新A	[Route Diagram]															6	扇尾	1:47:17	
扇尾	[Route Diagram]															7	吉利B	1:50:10	
川西B	[Route Diagram]															8	住吉B	1:52:33	
住吉B	[Route Diagram]															9	川西B	1:54:08	
日新B	[Route Diagram]															10	日新B	2:01:20	
区間賞	成田拓馬	二石大輔	川窪大紀	荷方勇介	森永彩香	野久尾美菜	藤田雄大	奥典晃	中山雄志	満尾亮祐	前岡麻樹	鍋谷有作	日新A	永山亜沙美	桑原健太郎	前屋敷満	※赤字は区間新記録		
	5分29秒	2分40秒	7分30秒	8分59秒	2分51秒	4分00秒	8分59秒	10分22秒	11分55秒	7分56秒	2分33秒	6分03秒	4分55秒	5分59秒	3分44秒				

寒空の下の力走 鶴丸校区が湯田校区の連覇阻止! 11/18 第2回 東市来地域駅伝 東市来総合運動公園および遠見番山麓周回コース



▲優勝 鶴丸校区(1時間1分41秒) ▲敢闘賞 美山地区(1時間9分5秒) ▲6校区が一斉にスタート!(総距離16.7km)

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	14区	順位	地区名	所要時間
距離	1,020m	1,020m	1,500m	2,600m	730m	890m	570m	1,020m	1,500m	2,600m	730m	890m	1,020m	570m			
湯田	[Route Diagram]														1	鶴丸	1:01:41
美山	[Route Diagram]														2	湯田	1:03:03
上市来	[Route Diagram]														3	上市来	1:06:46
伊作田	[Route Diagram]														4	伊作田	1:09:03
鶴丸	[Route Diagram]														5	美山	1:09:05
皆田	[Route Diagram]														6	皆田	1:12:36
区間賞	湯田 木山翔太郎	湯田 木山志菜	湯田 今田剛志	鶴丸 高橋丸幸	湯田 小園勇作	上市来 米澤慶祐	鶴丸 幾留わか	若元 若丸祥	湯田 西村理那	上市来 徳重祐児	湯田 岡村海青	鶴丸 鶴田基起	伊作田 岡元祐子	皆田 鍛冶屋豊作	※赤字は区間新記録 青字は区間タイム記録		
	3分40秒	3分30秒	5分11秒	7分47秒	2分16秒	3分53秒	1分46秒	3分54秒	5分40秒	7分22秒	2分59秒	3分48秒	3分25秒	1分53秒			

大混戦制し、和田地区が連覇! 11/11 第45回 吹上地域駅伝 北回りコース



▲無事タスキをつなぎ、倒れこむ選手 ▲優勝 和田A ▲沿道からの声援を受け力走

スタート	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	順位	地区名	所要時間			
谷村バス停	お滝場入口	田代野バス停	新常堀橋西	とどろ橋	Aマート前	川久保十文字	中草田交差点	国分電機前	ミ二団地東	吹中正門前	吹上支所前						
距離	1,300m	1,900m	1,500m	2,100m	1,100m	1,000m	1,300m	1,500m	1,500m	900m	3,200m						
伊作南	[Route Diagram]											1	和田A	0:58:43			
和田A	[Route Diagram]											2	花田A	0:59:27			
永吉A	[Route Diagram]											3	吹上	1:00:26			
吹上北	[Route Diagram]											4	永吉A	1:00:47			
伊作北	[Route Diagram]											5	伊作南	1:02:18			
永吉B	[Route Diagram]											6	伊作北	1:03:26			
和田B	[Route Diagram]											7	花田B	1:05:19			
花田C	[Route Diagram]											8	和田B	1:08:56			
花田A	[Route Diagram]											9	花田C	1:09:20			
花田B	[Route Diagram]											10	永吉B	1:09:22			
区間賞	井上航平	久保葉夢	和田拳	松枝拳	今村佑美	吹上	馬場健成	佐藤史奈	吹上	下園理恵	有馬久光	國中篤	和田中力也	木場慎二	下野青海	Aクラス優勝 和田A Bクラス優勝 伊作南 Cクラス優勝 和田B ※赤字は区間新記録	
	4分45秒	6分10秒	4分39秒	6分28秒	4分04秒	3分43秒	4分18秒	4分45秒	4分45秒	3分17秒	8分42秒						

校区ごとにタスキをつなぎ 妙円寺校区Aが優勝! 11/11 第3回 伊集院地域駅伝 伊集院総合運動公園周回コース



▲優勝 妙円寺校区A ▲タスキをつなぐ飯牟礼校区A ▲9チームが一斉にスタート!

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	順位	地区名	所要時間
距離	2,460m	2,460m	1,000m	1,000m	2,460m	1,000m	2,460m	1,000m	2,460m	1,000m	2,460m	2,460m			
妙円寺校区A	[Route Diagram]												1	妙円寺校区A	1:12:21
伊集院校区C	[Route Diagram]												2	伊集院校区C	1:17:49
飯牟礼校区A	[Route Diagram]												3	飯牟礼校区A	1:19:56
伊集院校区F	[Route Diagram]												4	伊集院校区D	1:20:26
伊集院校区B	[Route Diagram]												5	伊集院校区F	1:22:01
伊集院校区D	[Route Diagram]												6	妙円寺校区B	1:23:08
土橋校区A	[Route Diagram]												7	伊集院校区B	1:24:32
妙円寺校区B	[Route Diagram]												8	伊集院校区E	1:29:31
伊集院校区E	[Route Diagram]												9	土橋校区A	1:29:36
区間賞	妙円寺校区A 田口哲	妙円寺校区A 木之下昂希	妙円寺校区A 井上愛菜	妙円寺校区A 松山智美	伊集院校区D 有村優樹	伊集院校区D 牧之角寛	伊集院校区C 羽生祥成	妙円寺校区A 柿内和浩	伊集院校区C 山下奨平	飯牟礼校区A 本村敏英	伊集院校区C 川脇正太	妙円寺校区A 宇都邦和	Aクラス優勝 妙円寺校区A Bクラス優勝 妙円寺校区B ※コース変更のため、区間新記録なし		
	7分12秒	7分40秒	3分25秒	3分28秒	7分14秒	3分17秒	7分38秒	3分17秒	7分38秒	3分20秒	7分42秒	7分06秒			



## 第2回 日置市小学校陸上記録会

10月23日、伊集院総合運動公園で第2回市小学校陸上記録会が行われました。記録会には、市内19小学校の5・6年生1,011人が参加。児童らは日ごろの練習の成果を十分に発揮したほか、他小の児童とも交流を図っていました。また、800m走5年男女の種目は、日置市小学校陸上記録会となってから初めて取り入れられました。

### ■種目別の日置市トップ3■

種目	1位	2位	3位
100m走	5年男子 中尾 彰吾 (妙円寺) 14秒7	富ヶ原 滉平 (伊集院) 14秒9	岩本 祐輔 (伊集院) 15秒3
	5年女子 一ノ宮ひまり (妙円寺) 14秒8	奥 聖奈 (鶴丸) 15秒3	松尾 麻衣香 (伊集院) 15秒8
	6年男子 入木 洸陽 (妙円寺) 12秒9	切手 俊希 (湯田) 13秒5	横田 慎太郎 (湯田) 13秒7
	6年女子 森永 彩香 (吉利) 14秒8 田代 千尋 (美山) 14秒8		立和 名垂衣 (鶴丸) 15秒0
60mハードル走	6年男子 満田 智仁 (妙円寺) 10秒6	山内 勇人 (伊集院) 10秒8 並松 尚輝 (伊集院) 10秒8	
	6年女子 日高 彩稀 (伊集院北) 10秒7	若元 梓 (鶴丸) 11秒2	立和 名垂衣 (鶴丸) 11秒5
800m走	5年男子 井上 航平 (和田) ※2分43秒2	田之上 龍道 (妙円寺) 2分44秒5	柿内 亮介 (土橋) 2分48秒4
	5年女子 下園 理恵 (伊作) 2分54秒1	中田 紗依 (妙円寺) 2分57秒2	上園 李華 (湯田) 2分57秒4
	6年男子 徳田 皐輔 (伊作田) 2分31秒6	翁 玲央乃 (伊集院) 2分34秒5	大迫 功実 (伊集院北) 2分34秒8
	6年女子 木山 志葉 (湯田) ◎2分35秒8	上吹越 有希 (妙円寺) 2分52秒9	瀬戸 良奈 (妙円寺) 2分55秒8
走り幅跳び	5年男子 住吉 康大 (妙円寺) 3m73cm	岩本 祐輔 (伊集院) 3m68cm	高山 翔太 (妙円寺) 3m51cm
	5年女子 奥 聖奈 (鶴丸) 3m57cm	宮永 菜緒 (湯田) 3m50cm	今西 奈々美 (土橋) 3m35cm
	6年男子 入木 洸陽 (妙円寺) 4m48cm	丸田 大登 (日置) 4m19cm	木戸 脩平 (妙円寺) 4m00cm
走り高跳び	6年女子 坊野 春佳 (永吉) 3m72cm	池田 とも子 (伊集院) 3m66cm	善福 千晴 (飯牟礼) 3m47cm
	5年男子 川添 雅寛 (妙円寺) 1m18cm	山下 拳真 (伊集院北) 1m15cm	竹原 佑希 (美山) 1m15cm
	5年女子 江口 京花 (妙円寺) 1m16cm	一ノ宮ひまり (妙円寺) 1m13cm	藏園 美夕妃 (鶴丸) 1m10cm
	6年男子 満田 智仁 (妙円寺) ◎1m47cm	荒川 一輝 (妙円寺) 1m31cm 白石 信彰 (日置) 1m31cm	
	6年女子 江藤 みなみ (伊作田) 1m23cm	橘木 彩菜 (妙円寺) 1m20cm	山崎 千聡 (妙円寺) 1m20cm
	400mリレー	5年男子 伊集院小 1分00秒4	妙円寺小 1分01秒6
5年女子 妙円寺小 1分01秒4		鶴丸小 1分03秒4	伊集院小 1分04秒5
6年男子 湯田小 56秒8		妙円寺小 56秒9	
6年女子 鶴丸小 59秒9		伊集院小 56秒9	
		伊集院小 1分01秒5	
			吉利小 1分02秒4

(※=新種目のため、大会記録 ◎=新記録)



## KKB陸上フェスタで見事入賞

### 伊集院町陸上スポーツ少年団

十月二十七日に県立鴨池陸上競技場でKKB鹿児島放送などが主催するKKB小学生陸上フェスタ2007が行われ、伊集院町陸上スポーツ少年団の選手が見事入賞。十一月十五日、入賞者十三人が市役所を訪問しました。

この大会には毎年出場している少年団。宮路市長は「来年はさらなる記録更新を期待しています」と話していました。

結果は次のとおり。(敬称略)

- ▼6年男子ソフトボール投 7位 仮屋崎 泰裕
- ▼6年女子ソフトボール投 3位 小平 美紗
- ▼5年男子ソフトボール投 7位 菖蒲谷 吉亮
- ▼5年女子ソフトボール投 2位 田原 美帆
- ▼6年女子走幅跳 6位 池田とも子
- ▼4年男子走幅跳 7位 下島 奏
- ▼4年女子走幅跳 8位 佐野 皓亮
- ▼3年女子100m 6位 内野 千紘
- ▼1・2年女子400mリレー 8位 下田平 彩七
- ▼1年女子100m 3位 東福 美夕
- 1位 赤間優里奈



## 第18回全九州小学生選抜ソフトボール県予選

### 伊集院総合運動公園

十一月二十五日と十二月二日の二日間にわたり、第十八回全九州小学生選抜ソフトボール県予選が伊集院総合運動公園多目的グラウンドで行われ、県内の小学五年生以下で組織するソフトボールチーム三十二チームが熱戦を繰り広げました。結果は次のとおり。

優勝 西原台 (鹿屋市)  
準優勝 平佐西 (薩摩川内市)

## 受け継がれる「美しき魂」

### 伊集院中学校男子バレーボール部

平成十六、十七年度全国大会出場を果たし、現在でも各種大会で活躍する伊集院中学校男子バレーボール部。現在、部員十人で日々練習に励んでいます。

受け継がれる先人の教え。「美しき魂」を目指す同部の今後の活躍が期待されます。



同部が試合で掲げる横断幕には「美しき魂」の文字。伊集院中学校の校訓でもあるこの言葉は、郷土の先人馬新七の教え「いつも春山に今を盛り美しく咲きたる桜の、朝日に





### 日吉地域産業祭

日置市商工会・さつま日置農協・日吉町観光特産品協会

十一月四日、日吉老人福祉センター内ふれあいセンターで第十九回日吉地域産業祭が行われました。  
うどん・綿あめ・苗物・野菜など十五団体の出店があり、軒でもちをついたり野菜のセリ市などが行われました。  
特に人気があったのは、お楽しみ抽選会で、行列ができるほど多くの人にぎわいました。



### 多くの人にぎわいました

日吉町観光特産品協会

十一月十日、十一日の両日、鹿児島市のドルフィンポート南隣のイベント広場で、むらおこし特産品「みなとゆめ市場」が開催されました。  
鹿児島県農林水産課と県商工会連合会が主催するこの催しには、日吉町から今年で十回目の参加。生活研究グループ、たけのこグループ、農業さばろう会、日置瓦、小正醸造(株)が出店しました。  
秋晴れの中、県内各地の海産



物や農産物が販売され、海産物コーナーでは魚の調理法の紹介がありました。日吉の「おこわ・ふくれ菓子・しんこ団子」は、次から次に買い求められ、好評のうちに完売しました。



### 吹上の地で二層の歴史を

県立農大三十周年記念式典

鹿児島県立農業大学の創立三十周年記念式典が十一月十七日、同大学校体育館で行われました。  
式典は吹上青松太鼓で力強く開幕。記念講演では宮原隆和さんが「ものづくりと農業」「農と工の連携」「農業から脳業へ」と、時代に即応した発想の転換を強調しました。  
式典では知事らが「さらにこの地で新たな歴史を」と祝辞を

述べ、農業研修に功績のあった方々に感謝状が贈られました。  
県立農大は昭和五十三年発足、平成十五年四月に吹上町和田に移転開校しています。  
これまで二、九〇〇人余が卒業し、農業の中核的担い手や指導者として活躍しています。農業が基幹産業のひとつである日置市にとって、農大との連携は不可欠です。



### 「はかり」の健康診断

鹿児島県計量協会

十一月二十六日、日吉中央公民館で、特定計量器の定期検査が行われました。  
検査に訪れた「はかり」を検査員がすぐに分解をして、掃除をしたり「はかり」の性能や器差の調整をして、合格したら「定期検査済証印」のステッカーを付けていきました。  
日ごろ、商品を量るだけの「はかり」は、お手入れもままならずのようです。  
※検定証印がない事業用の「はかり」を使用すると罰則が科せられます。



▲もちつき



▲マス釣り大会(郷戸)

### 高山ふるさと秋まつり

## 体験型祭り で地域の活性化



▲もちまき(田の神祭り:尾木場)

十一月二十五日、東市来地域の高山地区で第六回高山ふるさと秋まつりが開催されました。  
これは過疎化、少子高齢化そして農業の不振に悩む地区が活性化を図るために企画した、都市と農村とが触れ合うことのできる体験型の祭りです。  
郷戸(ごと)では八房(やふさ)川の清流を利用したマス釣り大会、尾木場では棚田を泳ぐめだかの鑑賞や景品つきもちまき(田の神祭り)、桑木野(くわきの)では岩屋観音の散策や竹炭づくり体験、野下(のした)ではツツラフジを使ったかずら工芸など、各自治会が趣向を凝らした様々な催しを実施。  
メイン会場の高山地区交流センターでは新米や野菜などの特産品販売、地元婦人会のフラダンスや寿童会(じりゅうかい)の演舞などのステージショーやお楽しみ抽選会が催されました。  
来訪者は都市の生活では得ることのできない自然との出会い、安らぎと感動を得、満足げな様子で帰路に着きました。  
地区が一体となり取り組んだ祭りは大盛況のうちに幕を閉じました。



▲かずら工芸(野下)



▲竹炭づくり体験(桑木野)



▲ステージショー(高山地区交流センター)



韓国南原市立国楽団公演



韓国南原市立国楽団は、平成十年に行われた「薩摩焼四百年祭」を契機に、隔年で招いて今年で五回目の公演。韓国伝統のすばらしい演奏や美しい衣装に身を包んだ舞踊は、観客を魅了しました。

# 陶器市、イベントでにぎわった美山



第二十二回美山窯元まつり



十一月二日～四日、薩摩焼の産地東市来地域美山で美山窯元まつりが開催され、十一月三日には美山特設ステージ（昼間）と東市来文化交流センター（夜間）で、韓国南原市立国楽団の伝統芸能の公演がありました。期間中、晴天に恵まれたまつりには約八万人が訪れ、通りには陶器を買い求めるお客さん、イベント広場にはろくろや手ひねり、絵付けなどが体験できる薩摩焼体験コーナーで体験する家族連れなど、美山は連日多くの人出でにぎわいました。

## テレビ取材

小松帯刀会

「はい、いきまーす」「おっけいでーす」。KKBかごしま放送局から小松帯刀関係の取材がありました。

場所は、日吉地域の園林寺跡・鬼丸神社・お飯屋跡（現在の吉利小学校）・清浄寺で取材に応じられたのは小松帯刀会の鳩野さん。アナウンサーとの会話に小松家の思いを語っていました。



## 疾走の馬上から射抜く的

伊作流鎗馬奉納

伊作流鎗馬（県指定文化財）が十一月二十三日、吹上町東宮内の大汝牟運神社で奉納されました。流鎗馬は一五三八年、島津忠良公の加世田城攻めの戦勝祈願に由来し、以来、継承されているものです。



市関係の上位は次のとおりです（敬称略、一位のみ）。

およそ二〇〇頭の馬場に平木で組まれた的が三方所置かれ、二人の騎手が交互に三回走りまです。射手は今年も高田敏文さん（小野自治会）と益満太さん（浜田中自治会）。早朝の吹上浜で身を清め、奉納に臨みました。

【剣道】団体◇小学校低学年・剣心館A◇小学校高学年・剣心館A◇中学校・日吉中A【個人】◇小学三年以下・福永らら◇小学四年・東幸太郎◇小学五年・日高賢◇小学六年・瀬平太久【柔道】団体◇中学女子・東市来、羽島中【個人】◇小学四年・湯之上蓮◇中学二男子・枝元僚佑◇中学女子・畠中真幸【銃剣道】個人】39歳以下・久保園浩幸

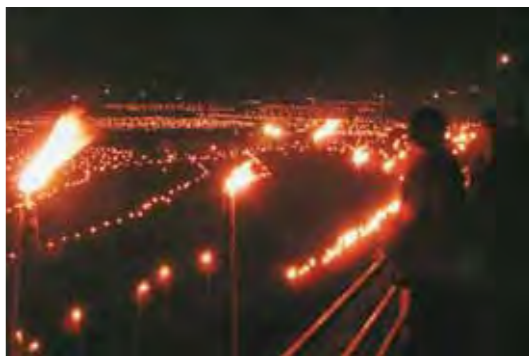


## さらに充実の憩の場へ

伊作えびす家二周年

空き店舗を利用した商店街活性化対策として平成十七年十月、開所した「伊作えびす家」の二周年イベントが十一月四日、ありました。

先着百人への花苗配布や生鮮食品販売で、オープンと同時に長蛇の列。フリーマーケットも軒を連ね、終日にぎわいました。匠の技大集合と銘打ったコーナーにはクラフトバンド石畳編みや傘修理、組みも巧芸、大道



## 友好の松明、宮崎へ飛び灯

佐土原「山神・炎の祭典」

島津豊久公の縁で交流を深めている宮崎市佐土原地域で十一月四日、第一回「山神・炎の祭典」が開かれ、五千本の灯火がつくる幻想風景を三千人が堪能しました。

「山神の響炎」による永吉地区の地域づくりに刺激を受けた佐土原地域の「明るい郷土をつくる会」が企画。永吉地区に何度も足を運び、組織や松明の作り方、関係機関との調整などを学び実現したもの。

祭りに招かれた山神の響炎実行委員会の久木崎委員長は「短期間の準備でこれほどの祭りができるとは思わなかった。先輩として負けれない」と、次回へ向け触発された様子。永吉島津家の慰霊の炎は、友好の灯となって、佐土原でもともされ、大きく燃えていきます。



## しんこ団子発祥の地 深固院祭り

扇尾地区深固院



十一月十八日、扇尾地区（日吉）の深固院広場で第十五回深固院祭りが開催されました。深固院祭りは手作り舞台で地域が一体となっており、各種団体によるアトラクション、扇尾小学校全校児童によるオペレッタや舞踊、中学生三人によるブレイクダンス。そして、かわいい扇尾保育園児の太鼓に拍手喝采でした。お楽しみ抽選会やおなじみのしんこ団子販売に列ができ北風の吹く中、大勢の人でにぎわいました。



日吉地域小中学校音楽発表会

### 音楽は楽しいです♪

十一月二十二日、日吉地域老人福祉センターで日吉地域小中学校音楽発表会が「各学校の演奏を鑑賞し、豊かな情操を養う」目的で行われました。市教育委員会と日吉地域小中学校音楽部会主催のこの発表会。日吉中学校全校生徒の合唱はきれいなハーモニーが会場内に響いていました。また、各学校ごとに日ごろの練習の成果を生かしながら音楽を奏でた一日となりました。



日吉中学校

### 「税についての作文」表彰

租税教育の一環として全国納税貯蓄組合連合会主催の作文・標語コンクールで、日吉中学校の六人が作文の部と標語の部で入賞し、十一月十六日、日吉中学校で感謝状の贈呈式が行われました。日ごろ「税」とはあまり関係のない中学生が、「税」を理解し身近に感じられた作文が表彰され、受賞した生徒一人一人が喜びをかみしめ、税についての理解を深めました。



文化講演会

### 天璋院篤姫と小松帯刀を学ぶ

十一月十七日、日吉老人福祉センターで、日置校区文化講演会が行われました。講師は、かごしま探検の会の東川隆太郎さんで、篤姫と小松帯刀の関係や人柄などユーモアを交えながら流暢に話され、當時を思い描くことができた有意義な講演となりました。



### もちつきをしました



住吉小学校

川口集落(日吉)の川畑純一郎さんが、今年六月に住吉小学校の五、六年生と空中田植えをした時のもち米を収穫し十一月二十九日、川口集落公民館で住吉小学校五、六年生十四人を招いてもちつきをしました。当日は、蒸したもち米を石臼に入れ杵で一人ずつついて、自分たちで丸めたもちをぜんざいに入れ、最後に全員で会食をしました。児童は、川畑さん他六人の方との交流を通して、楽しい時間を過ごしました。

### ロボット工学の達人 鶴丸小で授業

「その道の達人」授業



各界で活躍する著名人が全国の学校で授業を行うことで、子どもに学ぶことの意味や楽しさを伝え、学習意欲の向上を図る文部科学省の委嘱事業「その道の達人」授業。十一月七日、県内でも数校、市内では初めてとなるこの授業が鶴丸小学校(東市来)で行われ、法政大学工学部講師の中川友紀子先生が五年生三十六人を対象に授業を行いました。ロボット工学の分野で活躍する中川先生は、まず始めにロボットが動く仕組みを児童に説明。説明中、人型のロボットをコントローラーで操作すると、児童から歓声が上がっていました。その後、児童らは実際に車型のロボットを動かそうとパソコンからロボットへプログラムを操作。自分たちで操作して動かすロボットに皆目を輝かせていました。授業を受けた下野和樹くんは「自分たちでロボットを操作できて楽しい。正しいプログラムでちゃんと動いてくれた時がうれしかった」と話していました。

### 伊小、妙小児童 エネルギーの大切さ学ぶ

新エネルギー教室

十一月二十一日、伊集院小と妙円寺小(伊集院)で新エネルギー教室が行われ、午前の部に伊集院小四年生(約百人)、午後の部に妙円寺小四・五年生(約百八十人)を対象に授業が行われました。

### 妙円寺小



この教室は、次世代を担う小学生を対象に、エネルギー問題や地球温暖化問題等の地球的規模の環境問題から導き出される新エネルギーの重要性についての理解を図ることを目的に、(財)



### 伊集院小

新エネルギー財団が実施するもの。当日は、若手漫才コンビ(ダムダムダン)を講師に新エネルギーについての勉強会、ビデオ鑑賞、ワークシヨップが行われました。児童が各グループに分かれ、模型風車を使って風力発電を体験するワークシヨップでは、児童一人ひとりがプラスチック板で風車の羽を作成し風車に取り付け、うちわで扇ぎ回転する風車が発電する実験を体験。児童らは、風車に取り付けた自作の羽をうちわで一懸命扇ぎ、楽しみながら風力発電のしくみを体感していました。



### 親子で楽しむおはなしの世界

子育て講演会



十一月二十四日、市子育て支援センターが主催する「子育て講演会」が市中央公民館で行われ、東京都在住の絵本作家のとよた かずひこさんが「親子で楽しむ絵本の読み聞かせ」と題して講演。会場には約五十組百二十人の親子が参加しました。

とよたさんは宮城県出身で二人の娘の子育てを通して絵本創作を始めた作家。講演会では、実際に絵本や紙芝居の読み聞かせを挟みながら、子育てに奮闘していた体験談や子どもへの絵本の読み聞かせ方などを参加したお父さんお母さんに紹介。子どもたちも読み聞かせが始まると絵本や紙芝居に夢中になり、親子でおはなしの世界を楽しんでいるようでした。

### 市内の文化が集結！

十一月十一日、伊集院文化会館で市芸術祭が行われました。伊集院文化会館ロビーには、各地域公民館講座の作品が展示され、ステージでは、舞踊やコーラスなど、日ごろ講座で培ってきた成果を披露していました。また、当日は上土橋棒踊り（伊集院）も披露され、会場は大いに盛り上がりました。



市芸術祭

### 学びの場を参観 地域の教育を知る

平成十九年度「地域が育む」かごしまの教育「県民週間」



幼稚園のみんなで「大きなかぶ」を演じました



算数の授業の様子

鹿児島県では、平成十五年より、「地域が育む」かごしまの教育「県民週間」に取り組んでいます。これは、学校・家庭・地域社会のより一層の連携と協力を下し、学校開放等を通じて、学校や子どもたちの様子を見ていただくことにより、これから

の「かごしまの教育」について考えていただくとうとするものです。

市内の公立幼稚園や各小・中学校でも学校を開放し、自由に参観できる機会を設定しています。今年も各園（校）では、十一月一日から七日の前後三週間



親子で楽しく給食を食べました



吹奏楽部の青空演奏会が開かれました

程度の期間に、自由参観や学習発表会を実施しました。また、作物の収穫祭や高齢者とのふれあい活動、交流給食会等も実施しました。

期間中には、昨年度の八千三百三十一人を上回る八千五百六人の方に来園（校）していただきました。これは、市全体の人口の約一六・二％にあたります。子どもたちの様子や教育活動についても、ご意見・ご感想を多数お寄せいただきました。今後の教育活動を展開する上で、参考にさせていただきたいと思っております。ありがとうございます。

#### お寄せいただいた 主なご意見・ご感想

◆生徒さん男女ともから声をかけ、あいさつをしてくれました。先生方も皆さん感じよく応対してくださいました。授業では、先生の話にしっかりと耳を傾け、熱意を感じました。見ていてとても良かったです。

◆普段の学校を見たいと思い、授業を参観させていただきました。どのクラスも、一生懸命授業に取り組む生徒・先生の姿にうれしく思いました。

◆子どもたちが伸び伸びと意欲的に学習に取り組んでいました。先生方が指導法の工夫をされ、子どもたちが理解しやすいように努力している姿がうかがえました。

### 文化の日 多彩な演技で観客を魅了！

東市来地域文化祭



迫力の和太鼓演奏



木目込人形の展示コーナー

十一月一日から四日までの四日間、東市来文化交流センターで、第三回東市来地域文化祭が開催されました。

期間中、好天にも恵まれ、大勢の人が訪れ、センター内の東市来地域文化協会による文芸・生花・人形・書道・絵画・手工芸等の素晴らしい作品を鑑賞していました。

三日には、こけけホールにて日本舞踊・詩吟・マジック・太鼓・居合道など二十四団体による芸能発表が行われ、多彩な演技に観客より拍手が送られました。

### 室内外で盛り上がる

伊集院地域文化祭



各種芸能で盛り上がるステージ(三味線)



多くの人でにぎわう「かしこい消費者大会」

十一月三日、伊集院文化会館で伊集院地域文化祭が開催されました。

市中央公民館と文化会館ロビーには絵画や書道など数多くの作品が展示され、ステージでは舞踊や太鼓、コーラスやダンスなどたくさんの方々が日ごろの練習の成果を披露しました。

また、午前中には市中央公民館前広場でかきこい消費者大会が行われ、各種女性団体による青空市場や提供品販売、飲食コーナーなど多くの人でにぎわい、芸術の秋を楽しんでいるようでした。

### 芸術の秋を満喫！

日吉地域文化祭

十一月三日から二日間、日吉老人福祉センターで日吉地域文化祭が開かれました。

展示では、俳句や手芸などすばらしい作品が展示され芸術発表では、太鼓や舞踊・合唱など披露され観客を魅了しました。

### 生涯学習の成果一堂に

吹上地域各所で文化祭



威勢よくオープニング



絵本劇も紹介された和田地区



思わず見入る作品展示

第三十二回吹上地域文化祭が十一月三日から二日間、吹上中央公民館で開催され、幅広い年齢層が出品した作品展示や、日ごろたしなんだ芸能の発表を大勢が堪能しました。

作品展示では、手芸や絵画など各種講座での成果が所狭しと展示され、大小の可憐な菊花が彩りを添えました。また、吹上高校が二万本超の爪楊枝で作成したモザイク画が注目を集めていました。

四日午後からはホールで芸能発表が行われ、大正琴や日舞、吹奏楽など多様なプログラムに満員の観客から拍手が送られました。

吹上では地域文化祭を皮切りに地区公民館単位でも文化祭が開催されます。十一月には十一日に野首、十八日に花田、藤元、平鹿倉、和田、永吉でそれぞれ行われ、講演会や地域の個性を活かした芸能や文化が発表されています。

和田地区では講演後、講師自らが安芸節を踊り演芸が開幕。中学生の合唱やひまわりおやじ太鼓など、各世代がそれぞれの文化を発表しました。

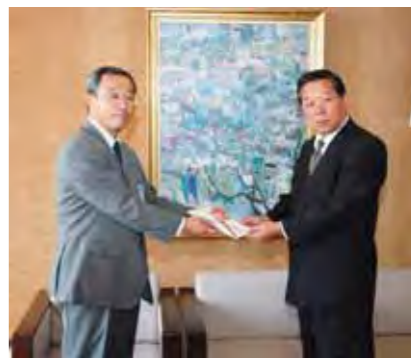


### 市唯一の出張所廃止へ

#### 永吉出張所廃止に向けた住民説明会

永吉支所は昭和三十年、吹上町の誕生と同時に開設され、平成十七年、日置市発足とともに永吉出張所となりました。合併協議により今年度末で廃止が確認されており、その事務の今後の取り扱いについて、住民説明会が十一月十一日、永吉坊野両地区公民館でありました。永吉出張所は、戸籍、税、福

祉など総合的な窓口として、両地区民が利用。説明会では、今後のサービス低下を心配する質問が出されました。住民票などの基本的な窓口サービスは、永吉郵便局で行う方向で協議がなされているとの説明に、出席者はうなずいていました。



### 市に公衆街路灯五灯を贈呈

#### 九州電力(株)鹿児島営業所

十月二十二日、九州電力(株)鹿児島営業所から公衆街路灯五灯が贈呈され、加藤孝典所長から宮路市長へ目録が手渡されました。これは、同社が毎年開催している「お客さまありがとうございます」キャンペーンの一環で贈呈されたもの。同社は期間中、地域の清掃活動やボランティア活動など、お客さまに役立つ活動に取り組んでいます。

### 災害時における飲料水供給に関する協定を締結

#### 南九州ペプシコーラ販売(株)



十一月十二日、南九州ペプシコーラ販売(株)(田中等社長)と災害時における飲料水供給に関する協定を締結しました。

この協定により、同社は災害緊急時対応型自動販売機を市内公共施設五カ所に設置。災害発生時に水道や電気等のライフラインが絶たれた時には、自動販売機内の飲料水が提供されます。また、市中央公民館、伊集院総合体育館、吹上中央公民館内にAED(自動体外除細動器)を設置。万一の事故等にも対応できるようにしました。

### 地域で普通に自分らしく

#### 吹上高で人権同和講演会



「重度障害者として一人暮らしを通して思うこと」と題した講演会が十一月二十一日、吹上高校で開かれました。養

護学校を卒業後、現在、障害者の自立支援団体で相談員をしながら伊集院町で一人暮らしをしています。学校からの依頼に「障害や病

気に対する理解を深めてほしい」と講演を快諾。進行性筋ジストロフィーと向き合いながら、ヘルパーの援助を受けながら自立生活する様子を、ユーモアを交えながら紹介しました。「小学校六年で車椅子生活となり、友達と会うことがいやだった」と思い出を語り、「障害者は健常者と違うように言われるが、明るく元気に過ごす普通の人間」と生徒に訴えました。最後は、趣味のギターも披露。生徒は、懸命に弦を押さえ、絞り出すような声で歌う「栄光の架け橋」を、一緒に涙ぐみながら口ずさんでいました。

### 30年一、三〇〇組を祝福

#### 吹上地域合同金婚式



第三十回吹上地域合同金婚式が十一月十六日、吹上砂丘荘で行われました。今年の対象者は昭和三十三年に婚姻した四十四組で、うち三十六組が出席しました。式では、市長夫妻を媒酌人に、金婚者を代表して中田尻自治会の田宮道淳さん夫妻が金婚の儀式に臨み、長生きの盃を受けました。そして、一組ずつに祝詞と記

念品が贈られると、それぞれの思いが交錯する緊張した面持ちで受け取っていました。金婚者を代表して黒川浩さん(坊野上)が「ただただ感無量。これを支えに地域発展に尽くしたい」と謝辞を述べました。また「来年以降の方にもこの感激を味わっていただきたい」と、昭和五十三年から始まり、三十四回一、三〇〇組を祝ってきた合同金婚式の存続を要望しました。

### 青パト「宝くじ号」出発!

#### 防犯パトロールカー出発式



(助)日本宝くじ協会の助成による青色回転灯つき防犯パトロール車「宝くじ号」が市に四台配備され、十一月二十六日、市役所前で防犯パトロールカー出発式が行われました。出発式では、宮路市長、日置警察署長がいさづ。その後、防犯パトロール実施者を実施者証と腕章が交付され、防犯パトロールカーが発送されました。今回配備された四台を含め、

市内には十六台の青パトがあります。各自主防犯ボランティア団体が登下校時間の通学路を中心にパトロールを行い、子どもたちの安全を守っています。

### 市営住宅から暴力団員を排除

#### 暴力団員による市営住宅等の使用制限に関する協定



市営住宅から暴力団員を排除するため、入居予定者が暴力団

員であるかについて情報交換する協定を十一月一日、日置警察署と締結しました。協定書に調印後、定日置警察署長は「暴力追放は市民の切実な願い。警察としても最大限の努力をしたい」と話しました。今後、市では入居予定者に不審な点がある場合、警察に照会。暴力団員と判明した場合は入居を認めず、虚偽申請があった場合は退去を求めます。警察は警戒や住民保護など必要な支援を行うこととなります。

### コミュニティ助成事業で

#### 地域づくり活動を支援

#### 伊作地区公民館吹上青松太鼓保存振興会



宝くじの事業収入を利用した「平成十九年度コミュニティ助成事業」で伊作地区公民館と吹上青松太鼓保存振興会が、地域づくり活動の備品などを整備しました。

#### 吹上青松太鼓備品



伊作地区公民館は、同地区中之里地域で復活継承されている妙見神社相撲大会の土俵や収納庫、テントなどを整備。和太鼓を通じた地域づくりに取り組んでいる吹上青松太鼓は、

#### 伊作地区公民館 (妙見神社相撲大会)



桶胴太鼓や締太鼓、腰鼓などを購入しました。このように宝くじの助成金は還元され、地域づくりに役立っています。





ギャラリー  
私の作品展  
『菊』

重留 喬さん(74歳) 伊集院町妙円寺

仕事を定年後、お母さんがしていた菊づくりに興味を持ち、「菊づくり講座」に入って6年、今では講座の学級長も務めます。

「菊の見ごろは10月末から11月末ですが、菊づくりは年間を通して行われます。特に土づくりが難しく、水はけ、菌、害虫などに気をつけながら腐葉土をつくります」と苦労しながらも菊づくりを楽しむ重留さん。「今は地域文化祭や市内の菊まつりに出品、展示していますが、今後、鹿児島市の仙巖園で行われている菊花コンクールにも出品してみたい」と話す重留さんからは、菊への熱意が伝わってくるようでした。



ウォッチまの文化財 31

ばいてんじあと  
梅天寺跡(吹上地域)

永吉地域の川久保自治会にあり、島津義弘の弟家久(1547~1587)の墓を含む数基の石塔が残っています。家久は日向国佐土原の領主で、優れた戦国武将でした。

家久は島津本家15代太守貴久の四男として生まれました。兄の16代太守義久や義弘に従い、三州統一(薩摩・大隅・日向)や九州進攻に大いに活躍しました。その過程で申木野城主になり、後に佐土原城主になりました。家久の功績で最も知られているのが、肥前国(佐賀・長崎県一帯)を支配していた竜造寺氏と、天正12(1584)年に島原で戦い、一度の戦いで降伏させたことです。

島津氏が九州統一を果たす直前に、豊臣秀吉が介入してきました。島津氏は秀吉と戦い、敗れました(1987)。家久は敗戦処理の交渉の後、病気で急死したと伝えられています。

その後、家久の子孫が佐土原から永吉に移った際に、佐土原の梅天寺にあった墓を永吉に移しました。永吉の梅天寺は、もともとは元中2(1385)年に石屋禅師が建てた妙法寺でしたが、名前を梅天寺に改めました。

〈引用参考文献〉

『吹上郷土誌 通史編1』吹上町教育委員会

『吹上町の文化財と神話・伝説』吹上町教育委員会



▲梅天寺跡(中央が家久の墓)

Access

車で、本庁から20分、吹上支所から10分



あしがれの警察官

飯牟礼小学校六年

池田 裕太くん

ほくは、剣道が大好きです。いろいろな経験ができるし、たくさんの人々との出会いがあるからです。ほくが剣道を始めたのは、小学校一年生の時です。それから六年間、ずっと剣道が続けられてきました。その間に、全国大会にも出場し、武道館という大きな舞台で試合をすることもできました。また、試合の度に、友達やライバルも増え、剣道を続けて、本当によかったと思います。

ほくも将来、そんなあしがれの警察官になりたいと思っています。そのため、これからも剣道の道を歩んでいきたいと思っています。

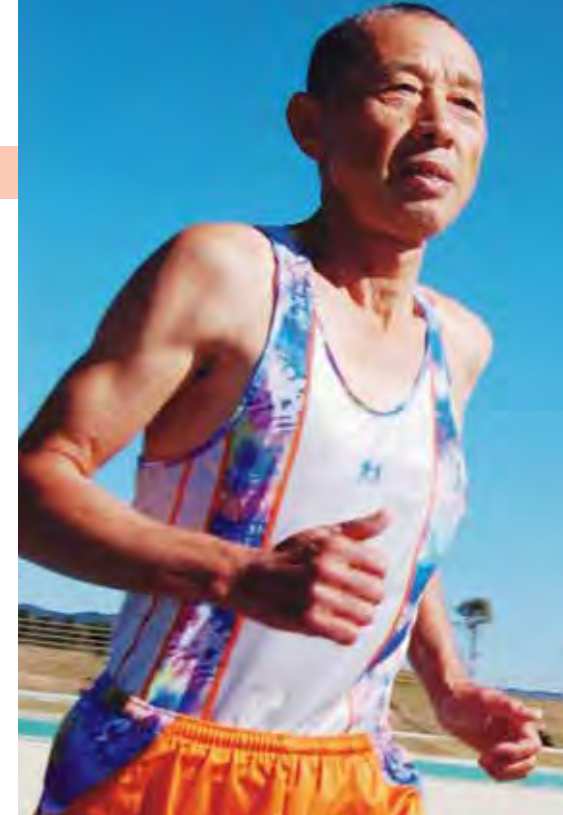
いきいき ひと シリーズ 31

いつまでもずっと走り続けたい  
十月に行われた第二十八回国際・全日本マスターズ陸上競技選手権山口(下関)大会の三種目に出場した富奥さん。六十五歳以上の部三千歳競技では11分00秒62という好タイムで優勝を収めました。走り出したきっかけは息子さんだと言います。当時、東市来ランナーズに入っていた息子さんに触発され、五十歳になってから本格的に走り始めました。そんな富奥さんも苦しい思いがあります。走り始めた当初、先輩に勧められて鹿児島市で行われた大会の千五百歳競技に参加。他の選手に二百歳の差をつけられ最下位でした。「正直走ることをやめようかとも考えました。でも同世代だから頑張れば勝てるかも。そう思ってから年間の練習内容がぐっと変わりました」総合運動公園で、神村学園の陸上部や消防士の練習に追走。今では運動公園やロードをほぼ毎日十キロほど走っているそうです。

一方、好成績の裏には、家族の支えもありました。自己流で始めたので競技前のウォーミングアップの方法など全く分かりませんでした。そこで奥さんに他の選手がどのようなウォーミングアップをしているのか調べてもらい、自分なりの方法を構築してきました。そして、日々の鍛錬と家族の支えが実り、様々な大会で入賞してきました。

年間十五以上の大会に出場する富奥さんは「順位を競うのも楽しいですが、色々な大会で顔なじみになった人たちと一緒に走ったり話したりできることがうれしいです」と満面の笑みで話し、有名選手やタレント(松野明美、そのまんま東など)と一緒に撮った額縁入りの写真を見せてくれました。

「いつまでもずっと走り続けたい」その熱い思いは増すばかり。今後の活躍にますます期待がかかります。



とみ おく かつ み  
富奥 勝巳さん[66歳]

東市来町湯田(駅前自治会)

- 第24回全九州マスターズ陸上競技選手権宮崎大会65歳以上800m優勝(大会新2分29秒54)
- 第28回国際・全日本マスターズ陸上競技選手権山口(下関)大会65歳以上3000m優勝(11分00秒62)、1500m2位(5分14秒26)、800m3位(2分34秒37)



みつあき  
時岡 美月ちゃん(2歳2か月)

父 竜三さん 母 美佐さん  
(伊集院町妙円寺)

■おかあさんから

公園に行くのが好きで、いつも元気いっぱい遊んでいます。優しく、思いやりのある子に育ってね。



しゅんすけ  
益満 隼裕くん(2歳6か月)

父 喜治さん 母 裕美さん  
(伊集院町郡)

■おかあさんから

きかんしゃトーマスとアンパンマンが好きな隼裕くん。いつまでも元気で大きく育ってね。

元気のある  
お子さんの写真を  
募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん  
①氏名②生年月日③保護者氏名④お子さんの近況(お子さんのコメント)  
⑤広報への意見⑥連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課(住所は  
未定)までお送りください。



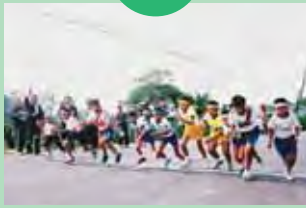
鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口 52,495人(△19)
男 24,513人(△12)
女 27,982人(△7)
世帯数 22,374 (△4)
12月1日現在 ( )は前月比

市の面積 253.06km²

今月の表紙



追いつ追われつ

例年になく白熱のレースが繰り広げられた駅伝大会。同着でのタスキリレーに選手は一層闘志を燃やしました。(11/11 吹上地域市民駅伝競走大会 P7 関連記事)

No.31 平成19年12月号

発行/日置市役所 総務企画部企画課

〒899-2592 日置市伊集院町郡一丁目100番地
TEL 099 (273) 2111
FAX 099 (273) 3063
東市来支所 TEL 099 (274) 2111
日吉支所 TEL 099 (292) 2111
吹上支所 TEL 099 (296) 2111

http://www.city.hioki.kagoshima.jp/



古紙含有率100%再生紙を使用しています

▼桂久武肖像(日吉町郷土誌から)



日置島津家の始まり

日置島津家の始まりは、島津義弘の弟歳久(一五三七)とされています。歳久は、兄の義弘らと共に、戦国時代の末期に三州統一(薩摩・大隅・日向)や九州進

篤姫と日置 シリーズ⑤

日置島津家 赤山鞆負・桂久武

あかやま ゆき え かつら ひさたけ

平成二十年にNHK大河ドラマ「天璋院篤姫」が放映されるのを機に、篤姫や明治維新に関わる日置市内の人物や文化財をシリーズで紹介していきます。

江戸時代を通じて日置地区(日吉町北部)を領有した日置島津家(島津氏の分家)は、代々藩の重役を務めた名門の家柄でした。幕末には、日置島津家出身の赤山鞆負と桂久武の兄弟が活躍し、明治維新の実現に貢献しています。

攻の戦いに活躍した武将でした。島津氏が豊臣秀吉に敗れて降伏した後も、秀吉に容易に従わなかったため、反乱の疑いをかけられ、文禄元(一五九二)年に死を命じられました。歳久の孫の常久は、文禄四年に日置を領地として与えられ、日置島津家を興します。それ以来、日置島津家の歴代当主は家老などの藩の重役を務めました。

赤山鞆負とお由羅騒動

赤山鞆負は文政六(一八一三)年に、日置島津家二代当主久風

の子として生まれました。兄は、薩摩藩家老を務めた三代当主久徴(ひさなが)です。「島津」の姓を名乗れるのは家督を継いだ当主だけなので、「赤山」を名乗り、物頭などの藩の要職を務めました。誠実な人柄で、多くの人に慕われたと伝えられています。

当時、薩摩藩は次期藩主の座を巡って大きな政争が起きていました。いわゆるお由羅騒動です。島津斉彬を支持する派閥と、弟の久光を支持する派閥が激しく争いました。斉彬を支持していた鞆負はこの騒動に巻き込まれ、嘉永三(一八五〇)年に自刃を命じられました。

鞆負は、自分の屋敷に出入りをしてきた西郷吉兵衛に血染めの肩衣を形見として残しました。このことが、吉兵衛の息子吉之助(後の西郷隆盛)に大きく影響し、斉彬への忠誠を強固にしたと伝えられています。吉之助は、後に斉彬の直属の家臣となり、篤姫の將軍家輿入れなどで大いに活躍することになります。



桂久武と西郷隆盛

桂久武は赤山鞆負の弟で、天保元(一八三〇)年に生まれました。安政一(一八五五)年に桂久徴の養子になり、桂家を継ぐことになりました。

藩の役職を歴任し、元治元(一八六四)年に家老に就任しました。幕末の混乱にあたっては、同僚の小松帯刀とともに藩の方針を倒幕に統制することに貢献しました。大久保や西郷の活躍は、桂や小松の協力なしには難しかったといわ

大乗寺跡(日置島津家菩提寺)



赤山鞆負の墓(桂山寺跡)



れています。桂は、西郷と特に親しく、書簡も多く交わしたとされています。明治三年に鹿児島藩権大参事に就任。その後、都城県参事、豊岡県権令に任じられましたが、辞職して帰郷しました。明治十(一八七七)年に西南戦争が始まると、西郷軍に参加しました。武器や弾薬、物資などの補給の責任者として活躍、最後まで西郷と行動を共にし、城山で戦死しました。

〈引用参考文献〉

『日吉町郷土誌上巻』日吉町